

[プレスリリース]

## 日本勢は今大会でのパリ五輪、出場国枠獲得を逃がす アルゼンチンで開催の ILCA6 級女子世界選手権大会が終了



アルゼンチンで開催されたILCA6級女子世界選手権

©2024 ILCA6 Women's Worlds / Matias Capizzano

2024年1月3～10日、アルゼンチン・マルデルプラタのヨットクラブアルゼンチーナを拠点に「2024 ILCA6 級女子世界選手権大会」が開催されました。今大会はILCA6級のパリ2024オリンピック国枠選考大会を兼ねており、すでに出場国枠を獲得している国を除き上位7カ国に入れば、パリへの切符を手にすることができる大会で、五輪でメダルを狙う選手から、国枠獲得を目指す選手まで46カ国、101艇が参加しました。

日本からは5選手がエントリーしましたが、日々変化する天候や海況に苦戦し、今大会でのパリオリンピック出場国枠は獲得することができませんでした。女子1人乗り種目ILCA6級のパリオリンピックへの出場権をかけた戦いは、最終選考となる「ラストチャンスレガッタ」（4月18日～27日、フランス・イエールで開催）へ持ち越しとなります。

**【最終成績】**（参加101艇）

1位：Anne-Marie Rindom（デンマーク）58ポイント

2位：Charlotte Rose（アメリカ）75ポイント

3位：Emma Plasschaert（ベルギー）78ポイント

——（上位51艇までゴールドフリート、52～101位までシルバーフリート）——

シルバーフリート25位：富部 柚三子 283ポイント

シルバーフリート39位：三浦 帆香 348ポイント

シルバーフリート42位：ハムリン たりあ 392ポイント

シルバーフリート 43 位：山本 佑莉 417 ポイント

シルバーフリート 44 位：柿元 麻衣 435 ポイント

大会公式サイト：<https://2024ilca6women.ilca-worlds.org/>

成績表：<https://2024ilca6women.ilca-worlds.org/race-results/>

**【今後の出場国枠獲得選考大会について】**

■ILCA6級（女子1人乗り種目）

ラストチャンスレガッタ（2024年4月18日～27日@フランス）

■ILCA7級（男子1人乗り種目）

ILCA7級世界選手権（2024年1月24日～31日@オーストラリア）

ラストチャンスレガッタ（2024年4月18日～27日@フランス）

■49er級（男子2人乗り種目）

ラストチャンスレガッタ（2024年4月18日～27日@フランス）

■49erFX級（女子2人乗り種目）

ラストチャンスレガッタ（2024年4月18日～27日@フランス）

■iQFOiL級（男子、女子ウインドサーフィン種目）

ラストチャンスレガッタ（2024年4月18日～27日@フランス）

■Nacra17級（男女混合2人乗り種目）

ラストチャンスレガッタ（2024年4月18日～27日@フランス）

■Formula Kite級（男子、女子カイトボード種目）

ラストチャンスレガッタ（2024年4月18日～27日@フランス）

## 【日本代表の選考方法について】

■すでにパリオリンピックへの出場国権利を獲得している男女混合 470 級は、① 470 級世界選手権大会②第 53 回プリンセスソフィア杯の 2 大会の成績にボーナスポイント調整をして決定します（ポイント調整方法については添付の別紙参照）。

- ・ 470 級世界選手権大会（2024 年 2 月 24 日～3 月 3 日@スペイン）
- ・ 第 53 回プリンセスソフィア杯（2024 年 3 月 29 日～4 月 6 日@スペイン）

■Nacra17 級と Formula Kite 級は、①第 53 回プリンセスソフィア杯②ラストチャンスレガッタの 2 大会の成績にボーナスポイント調整をして決定します。ラストチャンスレガッタがパリオリンピックへの出場国権利獲得の選考大会となり、そこで Nacra17 級は 3 枠、Formula Kite 級は男女各 5 枠が決まります。

- ・ ラストチャンスレガッタ（2024 年 4 月 18 日～27 日@フランス）

■ILCA6 級、ILCA7 級、49er 級、49erFX 級、iQFOiL 級は、①それぞれの世界選手権大会②ラストチャンスレガッタの 2 大会の成績にボーナスポイント調整をして決定します。各種目の世界選手権は以下の日程で行われます。今後の出場国権利獲得の選考大会は ILCA6 級および ILCA7 級はそれぞれの世界選手権（各 7 枠）とラストチャンスレガッタ（各 3 枠）の 2 回。49er 級・49erFX 級と iQFOiL 級はラストチャンスレガッタの 1 回で、49er 級・49erFX 級は各 3 枠、iQFOiL 級は男女それぞれ 5 枠が決まります。

- ・ ILCA6 級世界選手権（2024 年 1 月 3 日～10 日@アルゼンチン）
- ・ ILCA7 級世界選手権（2024 年 1 月 24 日～31 日@オーストラリア）
- ・ iQFOiL 級世界選手権（2024 年 1 月 26 日～2 月 3 日@スペイン）
- ・ 49er 級・49erFX 級世界選手権（2023 年 3 月 4 日～10 日@スペイン）

※JSAF オリンピック強化委員会が設定した代表選手資格「2024 年のクラス別世界選手権大会の総合成績が参加艇数の 50%以下である必要がある」は削除されました。

### 【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

日本セーリング連盟広報委員会 [kohou@jsaf.or.jp](mailto:kohou@jsaf.or.jp)  
または 西 朝子 [sailingnishi@gmail.com](mailto:sailingnishi@gmail.com) 090-1042-9262

JSAF 公式サイト <https://www.jsaf.or.jp/>  
オリンピック強化委員会サイト <http://jsaf-osc.jp/>